

清須市次世代育成支援行動計画

平成 22 年度主な取り組み状況

■ 重点プロジェクト

1 保育サービスの充実

(1) 各園の園児数

施設名	乳児（0～2 歳児）			幼児（3～5 歳児）			各年の計		
	20 年	21 年	22 年	20 年	21 年	22 年	20 年	21 年	22 年
西枇杷島保育園	44	46	48	83	79	79	127	125	127
本町保育園	22	21	31	77	73	68	99	94	99
一場保育園	17	20	21	93	98	81	110	118	102
廻間保育園	35	35	38	151	150	142	186	185	180
新清洲保育園	0	9	10	100	97	105	100	106	115
朝日保育園	23	14	25	70	77	70	93	91	95
須ヶ口保育園	39	37	49	117	119	141	156	156	190
土器野保育園	29	34	20	84	92	104	113	126	124
桃栄保育園	29	27	25	119	113	111	148	140	136
星の宮保育園	38	32	30	131	125	129	169	157	159
中之切保育園	9	9	12	40	55	60	49	64	72
ネギヤ保育園	20	17	17	60	82	78	80	99	95
夢の森保育園	13	19	17	66	76	73	79	95	90
計	318	320	343	1,191	1,236	1,241	1,509	1,556	1,584

(各年 10 月 1 日現在)

(2) 入園年齢及び保育時間

区分	内 容	
入園年齢	本町保育園 7 か月児から その他の保育園 9 か月児から	
保育時間	通常保育	平 日 午前 8 時から午後 4 時まで 土曜日 午前 8 時から正午まで
	長時間保育	平 日 午前 7 時 30 分から同 8 時まで 午後 4 時から同 7 時まで 土曜日 午前 8 時から正午まで 正午から午後 7 時まで

(3) 保育内容

区 分	施 設 名
病後児保育	須ヶ口保育園（定員３名）
一 時 保 育	西枇杷島保育園（定員５名）、本町保育園（定員２名） 桃栄保育園（定員２名）、夢の森保育園（定員３名）

(4) 迴間保育園新築工事概要

区 分	内 容
工 事 箇 所	清須市花水木一丁目２番地２外
工 事 内 容	新園舎建築工事 １式、 仮設園舎建築工事 １式 旧園舎解体撤去工事 １式、 その他 １式
請 負 業 者	株式会社 鴻池組 名古屋支店
工 期	平成２２年１０月１日から平成２４年３月１９日

※鳥瞰図及び建築計画概要は別紙のとおり。



2 放課後児童クラブ

保護者が就労等により昼間家庭にいない等の児童を対象に、授業の終了後学校から直接児童館に来てもらい、家庭に代わる生活の場を与え、適切な遊びを提供するものです。

- (1) 対 象 者 小学1年生から3年生までの児童
- (2) 開設時間 下校時から午後7時まで
学校の休業日 午前7時30分から午後7時まで
- (3) 休 会 日 日曜日、祝祭日、年末年始（12月29日から1月3日）
- (4) 利 用 料 基本利用料2,500円（月額）

※但し、午後6時から同7時までの延長と学校休業日の早朝午前7時30分から同8時30分については100円（日額）の延長料金を徴収する。

学 区	名 称	実施施設
西枇杷島小学校区	なかよしクラブ	西枇杷島児童館
古城小学校区	あそびクラブ	小田井児童館
清洲小学校区	げんきっ子クラブ	清洲児童館
〃	にこにこクラブ	清洲小学校
清洲東小学校区	東げんきっ子クラブ	清洲児童センター
〃	東にこにこクラブ	清洲東小学校
新川小学校区	新川児童クラブ	新川児童館
〃	わんぱくクラブ	新川体育館
星の宮小学校区	星の宮児童クラブ	星の宮児童センター
桃栄小学校区	桃栄児童クラブ	桃栄児童館
春日小学校区	春日児童クラブ	春日児童館

(5) 定員及び登録者数等

(人)

名 称	定員	登録者数（H22.10.1現在）				平成22年度 述べ利用者
		1年	2年	3年	計	
なかよしクラブ	40	15	11	12	38	6,796
あそびクラブ	40	10	16	7	33	5,751
げんきっ子クラブ	60	26	20	8	54	9,522
にこにこクラブ	40	25	12	9	46	5,742
東げんきっ子クラブ	30	25	0	3	28	3,691
東にこにこクラブ	30	0	11	12	23	2,010
新川児童クラブ	50	24	25	0	49	11,238
わんぱくクラブ	30	0	10	13	23	2,915
星の宮児童クラブ	30	11	19	8	38	7,068
桃栄児童クラブ	30	22	18	8	48	4,235
春日児童クラブ	40	13	12	5	30	5,830
計	420	171	154	85	410	64,798

3 子どもの居場所づくりの充実

(1) 放課後子ども教室

保護者の就労の有無にかかわらず、すべての子どもを対象として、学校の教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等に取り組むものです。

施設名	定員 (人)	登録者数 (人)		開始年月日
		H22. 3. 1 現在	H22. 9. 1 現在	
西枇杷島小学校	100	—	77	平成 22 年 6 月 1 日
清洲小学校	100	—	91	平成 22 年 6 月 1 日
新川小学校	100	74	100	平成 21 年 6 月 1 日
春日小学校	100	110	100	平成 20 年 4 月 8 日

(2) 児童館

児童館では、遊戯室や図書室などを備え、また児童のための各種の遊具を設置し、専門の職員（児童厚生員）が常駐して、子どもに健全な遊びを提供して、その心身の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的としています。

(3) 子育て支援センター

乳幼児とその親が、好きな時間に自由に来て、親子で好きな遊びを楽しんだり、子どもや親同士の仲間づくりをする事ができるような遊び場の提供と支援活動を行っています。

①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

年 3 回交流会を実施します。親子教室等（年齢別）を開催し、親同士、子ども同士の交流の場を提供します。

②子育て等に関する相談、援助の実施

電話、窓口相談を随時実施しています。月 1 回は、家庭相談員による相談会を実施します。

③地域の子育て関連情報の提供

子育てたより（月 1 回発行）による情報提供に努めます。また、パンフレットを作成します。

④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

各子育て支援センターにおいて、年 1 9 回開催します。その他、合同講座として、年 9 回開催します。

⑤親子交流や子育てサークルへの援助等の地域支援活動の実施

近隣の公園へ出掛け、親子遊び提供したり、また絵本の読み聞かせや紙芝居等を年 6 回実施します。

4 療育支援の充実（たんぽぽ園の運営）

就学前の発達や発育に不安や心配のある子どもと保護者を対象として、親子で楽しく遊びながら言葉や身体の成長ができるように、専門の療育指導員、保育士による支援を図るものです。

区 分	内 容
対象者	清須市に居住する障害を有する児童及びその保護者
実 施	月曜日から金曜日（午前１０時～午後１時）
事 業	① 日常生活の指導 ② 集団生活の指導 ③ 保健師による保健指導 ④ 臨床心理士による療育相談 ⑤ 保育園等へのステップ ⑥ 地域との交流体験の場

- (1) 保健師や保育士との連携により、早期発見・早期療育に向けて、適切な対応に取り組んでいます。
- (2) 障害を持つ児童が、保育園などに就園するために、保育園などと連携・協力しながら、就園ステップを行い、集団生活を送れるように支援します。
- (3) 障害児を持つ保護者の育児不安などを軽減するために、障害児を育てた経験のある保護者との交流を実施します。
- (4) 本年度から臨床心理士を年間１８回配置し、母子関係や保護者や子どもの心理面に対する援助を行っています。

5 主な子育て支援の新規・拡充事業

(1) 東海豪雨の語り部事業

本年度は、東海豪雨から１０年目に当たることから東海豪雨の経験を後世に語り継ぐため、小学生に向けての語り部事業を行います。

(2) 子ども医療費の拡充

通院医療費無料化の対象者を中学３年生まで拡充し、子育て世帯を支援します。

(3) 子ども手当の支給

次世代の社会を担う子どもを社会全体で応援するため、中学校修了までの子どもを対象とし、平成２２年度から一人につき月額１３，０００円を支給します。

(4) 保育園及び児童館に空気清浄機を設置

インフルエンザなど、感染症の予防対策のため、児童福祉施設（保育園、児童館及び児童センター）に空気清浄機を設置します。

(5) 学校給食センターの統廃合に向けて調査の実施

学校給食センターを新設するため、課題整理を行い、施設のあり方の方向性を見出すとともに、建設用地の選定・鑑定評価を行います。

(6) 一般不妊治療費助成事業

不妊に悩む夫婦に対し、不妊検査及び治療に要する費用の一部を助成することにより、その経済的な負担の軽減を図ります。